

なら 植防ニュース

東海・近畿地区植物防疫事業検討会

東海・近畿地区で最近話題になった病害虫について（奈良県病害虫防除所・井村岳男）

平成28年11月17日～18日に、名古屋市内で開催され、その植防分科会において、情報提供があったので、概要を報告する。

1. マイマイガ

岐阜県では、平成25年～26年にマイマイガが大発生し、果樹類を中心に被害が発生した。マイマイガは様々な木本類を加害する広食性害虫である。全国各地で時折局地的な大発生が見られ、県内でも5年ほど前に大発生した。

マイマイガは、果樹では冬の剪定時の卵塊除去や春の若齢幼虫期の殺虫剤散布など、基本技術の励行によって被害を抑えることができる。しかし、大発生時には市街地での発生について住民からの苦情が寄せられ、BT剤など人畜毒性の低い剤で対応する場合が多い。

2. タマネギのべと病とモモのせん孔細菌病

今年は雨が多かったため、複数の府県から病害の多発について報告があった。タマネギのべと病は比較的低温で発生する病害であり、冬春時期に降雨が多いと増加しやすい。また、既発生地では土壌中の残渣に残った菌が発生源となる。本県でもネギべと病が多く、4月に病害虫情報を発表している。モモせん孔細菌病は、風雨で発生が助長されるため、防風ネットなどの対策も

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒633-0046 桜井市池之内 130-1

奈良県農業研究開発センター内

TEL0744(47)4861

FAX0744(47)4862(専用)

目	次
東海・近畿地区植防事業検討会	1
日オランダ官民交流セミナー	2
登録失効になった農薬	3
平成28年度農薬展示圃成績検討会	34

なされているが、雨が多い年には発生を抑えきれない。

両病害とも、発病に好適な気象条件が続くと発病後の殺菌剤散布では効果が低く、兵庫県からは、防除が遅れたほ場でべと病が多発したとの指摘があった。予防散布を励行するとともに、発生時には発病部位を除去して伝染源を減らすことが重要である。

3. カキのチャノキイロアザミウマ

本県からは、昨年度多発したカキのチャノキイロアザミウマについて、その状況と今年度の対応内容を報告した。天理市では園の境界に植栽された茶樹が温床となっている可能性が高いこと、五條・吉野地区では発生地が雑木林に隣接するほ場に限定されること、飛来量増加は6月以降であり、この時期の防除が重要と報告した。これらの取り組みにより今年度の被害はかなり低減したものの、越冬量は多いと予想され、当面は多発地での防除の強化が必要であると考えられた。

日オランダ官民交流セミナー in 大阪「日オランダ両国の農業の発展に向けて」

奈良県植物防疫協会 岡山 健夫

12月12日にオランダ王国大使館主催で標記のセミナーが開催された。

オランダ経済省事務次官 マーテン・カンブス氏のあいさつ：日本、オランダ両国は「持続的な平和と繁栄のための戦略的パートナーシップ」に合意し、今回は経済使節団が来日して農業、園芸について情報を交換する。オランダは、長い間、水、都市化、エネルギー、食料、健康、安全などの課題に取り組み、独創的な方法を見出してきた、世界第二位の食料輸出国である。食の安全保障が喫緊の課題である今日、両国は持続可能で効率の良いハイテクなソリューションで食料の自給率向上を目指している。

講演① オランダのフードバレー地域におけるトリプルヘリックス

エーデ市助役 リジョン・フードバレー代表 ヨハン・ヴィラント氏

オランダは、農業・食品の生産性と品質で世界をリードするため、政府と企業、高等教育機関がトリプルヘリックスを組み、食品研究開発の中心としてフードバレー地域を設置した。2県8市が協力し、半径30km以内で高等教育機関と企業が集結して食品研究開発の85%が行われる。2012年に世界食品センター構想が始まり、昨年より基本設計が実施されている。ファームからフォークまで食のストーリーを作るため、消費者と専門

家が話し合い、イノベーションと知識の源泉拠点とする。ワーヘニンゲンのエテに本拠を置き、農業・食品の国際的なリーディングポジションを確保する。

講演② 葉菜類経営企業グリーン・ペシャリティーズ・ホランド社 CEO アドリファンデンアイデン氏

ホウレンソウ、ルッコラ、ベビーリーフなど20品目、50種類を150haで生産し、従業員40名で22億円を取り扱う。露地栽培にこだわり、洗浄、加工、梱包、輸送、販売をしている。徹底した機械化により労働力不足を補う。冬の日照不足と天候不順によるリスクを回避するため、スペインやイタリアで生産したニンジンなどを梱包、出荷して労働調整を行っている。美味しく新鮮な製品を開発、加工、販売し、快適で健康的なライフスタイルに貢献する。顧客が驚くような製品作りに励み、昨年はスムージーミックスを発売した。

本セミナーの農業・食品テーマは、持続的な世界構築のための重要課題である。オランダの農業は、施設園芸や種苗産業などの分野で優位性を発揮し、リーディングポジションを確保してきた。今日なお、農業・食品産業分野の支援、活性化を促して成功へと導くために、イノベーションを追求し、官民挙げての産業振興政策が強力に進められている。

登録農薬失効情報(2016. 10. 1~2016. 11. 30)

農林水産消費安全技術センター(FAMIC)の登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名	失効日
殺虫剤				
5133	NA C水和剤	ホクコーマイクロデナボン水和剤 8 5	北興化学	11/1
10691	ダイアジノン粒剤	日農ダイアジノン粒剤 5	日本農薬	11/8
13810	エチルチオメトン粒剤	ダイシストン粒剤	バ イル	11/28
13836	ホサロン乳剤	大塚ルビトックス乳剤	OATアグリ	11/28
21399	臭化メチルくん蒸剤	不可欠用途専用メチプロン	池田興業	10/20
22044	イミダクロプリド・フルベンジアミド水和剤	バイエルセルオーフロアブル	バ イル	10/31
殺虫殺菌剤				
22024	イミダクロプリド・フィプロニル・オリサストロピン粒剤	嵐プリンスアドマイヤー箱粒剤	BASFバ ッ	10/17
22052	ジノテフラン・バリダマイシン粉剤	ホクコーバリダスタークル粉剤 DL	北興化学	11/14
22792	ピメトロジン・フィプロニル・オリサストロピン粒剤	嵐プリンスチェス箱粒剤	BASFバ ッ	10/13
15626	プロシミドン・マンゼブ水和剤	ホクコージマンレックス水和剤	北興化学	11/30
殺菌剤				
16562	マンゼブ・メタラキシル水和剤	リドミルMZ水和剤	シジエンタ	10/28
16624	ヒドロキシイソキサゾール・メタラキシル液剤	タチガレエース液剤	ホクサ	10/28
17606	ジラム・チウラム・フェナリモル水和剤	日産スペックス水和剤	日産化学	10/25
19101	ジラム・チウラム・メパニピリム水和剤	ブラウ水和剤	クマイ化学	11/28
19469	トリフルミゾール水和剤	ヤシマトリフミン水和剤	協友アグリ	11/9
除草剤				
16228	セトキシジム乳剤	ヤシマナブ乳剤	協友アグリ	11/9
16546	フルアジホップ乳剤	ワンサイド乳剤	石原産業	10/28
18456	DCBN粒剤	シバキープ粒剤	レイホー	10/13
19099	イマズスルフロン・エトベンザニド・ダイムロン粒剤	ヤシマキックバイ1キロ粒剤	協友アグリ	11/28
21365	カフェンストール・ベンゾピシクロン水和剤	クマイテロスフロアブル	クマイ化学	10/13
21366	カフェンストール・ベンゾピシクロン水和剤	テロスフロアブル	エステーエス	10/13
21372	ピラズスルフロンエチル・フェントラザミド・ベンゾピシクロン粒剤	バイエルダブルスター S Bジャンボ	バ イル	10/13
22020	カフェンストール・ベンゾピシクロン剤	テロスジャンボ	クマイ化学	10/4
22021	カフェンストール・ベンゾピシクロン剤	S D Sテロスジャンボ	エステーエス	10/4
22807	ピリミルスファン・フェントラザミド粒剤	ヤイバ1キロ粒剤	クマイ化学	11/9

平成 28 年度農薬展示圃成績検討会について

12 月 16 日、県社会福祉センターにおいて、農薬展示圃成績検討会が行われた。今年には雨が多く、べと病や炭疽病、黒星病などの多発情報が報告された。

葛城地区では、ジャンボタニシが多発し、防除が難しかったとの報告があり、病害虫防除所からジャンボタニシの生態と防除注意点、防除薬剤について情報提供があった。田植え後の浅水管理、越冬期の深耕、水路管理などと、スクミノン、スクミハンター、

パダン粒剤、スクミンベイトなどの使用方法が紹介された。

水稲除草剤では、多発圃場で残草が見られた展示圃が 2 箇所あったが、他の圃場では、高い防除効果が見られた。

殺虫剤では、ジアミド系殺虫剤が防除効果が安定していた。薬害や汚れも無く、普及が期待された。展着剤のアピオン E は、カキの炭疽病、カイガラムシの防除薬剤の薬効が安定し、普及が期待された。

平成28年度農薬展示圃成績概要

評価 A: 薬剤の効果、薬害の面で普及上問題は無い。又は 普及が見込まれる。
 B: 普及に当たって更に検討する必要がある
 -: その他(判定できない場合)

番号	農薬名	対象作物	対象病害虫及び雑草	圃場場所	担当地区営農連絡協議会	指導機関	評価	
1	ツインパティート箱粒剤	稲 (育苗箱)	いもち病、イネミスゾウムシ、ツマグロヨコバイ、イネツトムシ	桜井市巻野内	桜井しき	中部農林	A	
2	オーベストオリゼ10箱粒剤		イネミスゾウムシ、イネオオロイムシ	葛城市南道穂	北葛	中部農林	A	
3	オーベストオリゼ10箱粒剤		イネミスゾウムシ、イネオオロイムシ	葛城市当麻	北葛	中部農林	A	
4	アールタイプ1キロ粒剤/シュナイテン1キロ粒剤		水田一年生雑草他	葛城市南道穂	北葛	中部農林	A	
5	イネキングジャンボ	移植 水稲	水田一年生雑草他	葛城市当麻	北葛	中部農林	A	
6	キマリテジャンボ		水田一年生雑草他	宇陀市榛原池上	宇陀	東部農林	A	
7	ゲットスタージャンボ		水田一年生雑草他	奈良市上深川町	天理山辺	北部農林	B	大雨
8	ゲットスタージャンボ		水田一年生雑草他	葛城市弁之庄	北葛	中部農林	A	
9	コメツフロアブル		水田一年生雑草他	天理市中山町	天理山辺	北部農林	A	
10	ゼータタイガ-1キロ粒剤		水田一年生雑草他	葛城市南道穂	北葛	中部農林	A	
11	セイイチMXジャンボ /フルパワーMXジャンボ		水田一年生雑草他	宇陀市榛原池上	宇陀	東部農林	A	
12	パッチリLX 1キロ粒剤		水田一年生雑草他	奈良市都祁白石町	奈良	北部農林	A	
13	パッチリLX 1キロ粒剤		水田一年生雑草他	奈良市池田町	奈良	北部農林	B	多発圃
14	パッチリLX 1キロ粒剤		水田一年生雑草他	御所市稲宿	御所	中部農林	A	
15	パッチリLX 2キロ粒剤		水田一年生雑草他 (田植同時)	奈良市上深川町	奈良	北部農林	A	
16	ベンケイジャンボ		水田一年生雑草他	田原本町八田	天理山辺	北部農林	A	
17	ベンケイジャンボ		水田一年生雑草他	葛城市尺土	北葛	中部農林	A	
18	ベンケイジャンボ		水田一年生雑草他	桜井市巻野内	桜井しき	中部農林	A	
19	ゲパード1キロ粒剤		水田一年生雑草他	奈良市都祁相河町	奈良	北部農林	A	
20	ゲパード1キロ粒剤		水田一年生雑草他	田原本町味間	桜井しき	中部農林	A	
21	ヤブサメ豆つぶ250		水田一年生雑草他	奈良市大和田町	奈良	北部農林	A	
22	ヤブサメ豆つぶ250		水田一年生雑草他	天理市兵庫町	天理山辺	北部農林	A	
23	ヤブサメ豆つぶ250		水田一年生雑草他	田原本町味間	桜井しき	中部農林	A	
24	ヤブサメ豆つぶ250		水田一年生雑草他	宇陀市榛原足立	宇陀	東部農林	A	
26	カウンスルコンプリートジャンボ/ ポテガードプロジャンボ	水田雑草	奈良市石木町	奈良	北部農林	A		
25	グラスショート液剤	水田畦畔	一年生雑草、多年生雑草	奈良市大保町	奈良	北部農林	A	
27	ヘリマークSC	キャベツ	アブラムシ類、コガ、ヨトウムシ	田原本町佐味	桜井しき	中部農林	A	
28	ヘリマークSC	キャベツ	ハスモンヨトウ、アブラムシ類、コガ、アオムシ	宇陀市榛原山路	宇陀	東部農林	A	
29	アベイル粒剤	トマト	コナジラミ類、トマトハモクグリハエ	宇陀市榛原笠間	宇陀	東部農林	A	
30	ベネビアOD	はくさい	ヨトウムシ、アブラムシ類	斑鳩町	郡山生駒	北部農林	A	
31	インターフロアブル	かき	うどんこ病、落葉病、炭疽病	五條市西吉野百谷	五條吉野	南部農林	-	無発生
32	スクレアフロアブル	なし	うどんこ病・輪紋病・黒星病	斑鳩町稲葉車瀬	郡山生駒	北部農林	A	
33	キノド-顆粒水和剤	かき	炭疽病、落葉病、うどんこ病	五條市西吉野百谷	五條吉野	南部農林	A	
34	アピオンE	かき	炭疽病、落葉病	五條市車谷	五條吉野	南部農林	A	
35	アピオンE	かき	炭疽病、落葉病	五條市小島町	五條吉野	南部農林	A	
36	エクシレルSE	なし	シクイムシ類、ハマキムシ類	斑鳩町稲葉車瀬	郡山生駒	北部農林	A	
37	コルト顆粒水和剤	かき	ゾウナカイガラムシ	五條市小島町	五條吉野	南部農林	A	
38	リベレーターフロアブル	小麦	一年生雑草	桜井市芝	桜井しき	中部農林	A	
39	ディアナSC	ねぎ	アザミウマ類	川西市結崎	桜井しき	中部農林	A	